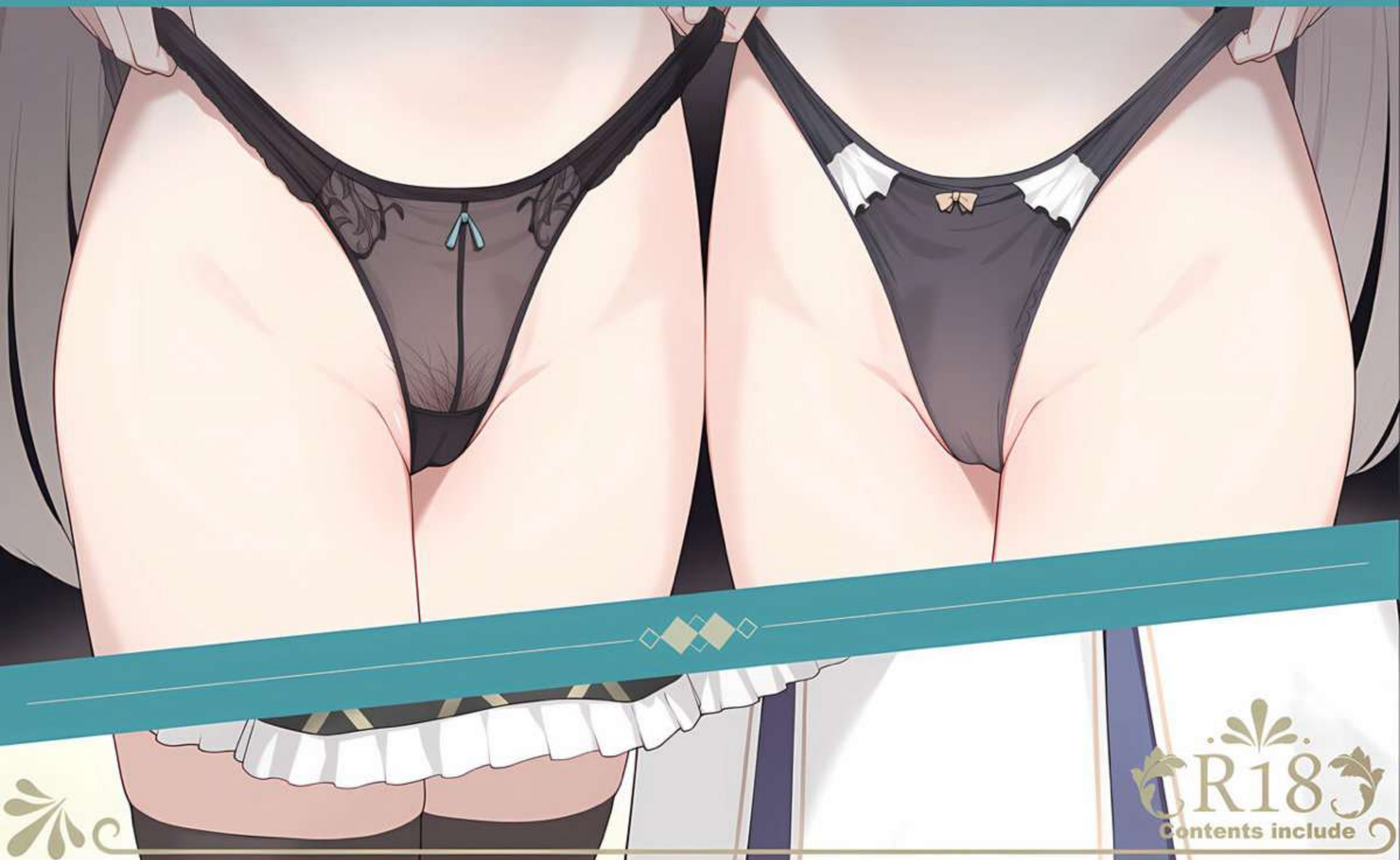




◆ ◆ みっ ◆ ◆

BlueArchive FANBOOK



R18
Contents include

シャーレと
トリニティ総合学園には
静かに危機が迫っていた



生徒の押しに
NOと言えない
大人

♥絆レベル
100 over

♥絆レベル
100 over

先生とトリニティ内の大勢力である
ティーパーティー&シスターフッドの
両トップは親密になり過ぎていたのだ



トリニティ内で力を持つ二者の衝突、
そしてどちらか片方の組織だけが
シャーレと近づき過ぎる状態

予想されるこれらの
政治的パワーバランスの
崩壊を避けるため
彼女たちが下した決断は――



Trinity

三人一緒に関係を持つことだった



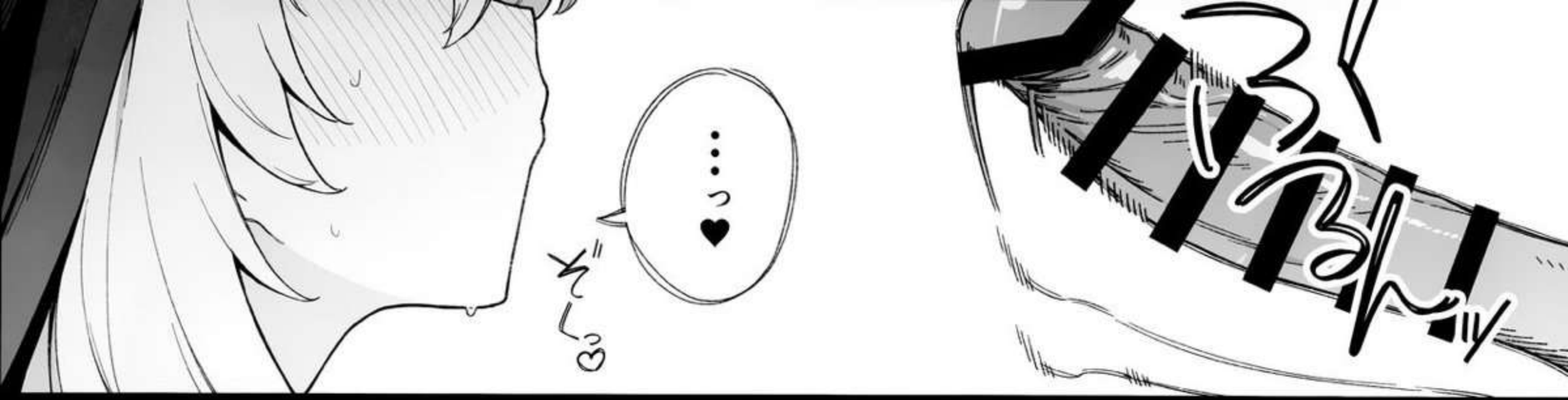
こうして3人の
愛と平和の生活が
始まった

※キヴォトスの進んだ薬学医学により
膣内射精をしても妊娠のリスクは無い



優雅で気品あるトリニティ上層部の
学園生活では触れることのなかった
大人の男性の肉体――

そしてその信頼する彼に甘える解放感や
一人では得られなかった快感に
すっかり夢中になっていた



…♡



先生の性…
おちんぼ…♡
は、早くこの舌で
愛撫を…っ

サクラコ
ご挨拶がまだでしょ

…♡
そ、そうでした



まずは私から
キスでおちんぼに
ご挨拶を差し上げます

…♡
ばんばんに腫れて
ずっしりと重たいです♡

あー…
かわいいよ
二人とも…っ

この時間はおちんほを
より大きく硬く、
そして射精量を
増大させるのだとか

先生といっばいセックスをするために
逸る気持ちを抑えて
入念に接吻を捧げます



ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡
ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡

ちゅ♡ちゅ♡

ちゅ♡ちゅ♡

先生
いかがでしょうか？
そろそろ…

ありがとうございます
おかげで今にも
はち切れそうだ
…っ







きっと今すごい顔に……
セイアさんやミカさんに見られたら
どう思われるでしょう……♡

シスターフッドの模範であるべき私が
必死におちんぼにしゃぶりついているなんて……
皆さんには決して
お見せできませんね♡



お……っ
うお……っ

ちんこ
溶けそ……っ



ふー……っ
その物欲しそうな目
たままない……っ

射精すよ
二人とも……っ

あっ♡
先生の精液……♡
すごいお射精の勢いです♡

お射精いただけ
幸せです……♡
たっぷりマーキング
なさってください♡

ふう……っ
はあ……
気持ちよかったよ

次はおまんこの
準備しようね

我慢できませんっ
私もお願いします
先生っ♡

気持ちよくて脚が勝手に
開いてしまいます……っ♡

こんな体勢で
恥ずかしいところを
見せつけて……っ♡
とても興奮します……っ♡

おまんこ
舐めまわされるの
気持ちいいっ♡
イクっ♡
イクイク……っ♡

そのままお尻向けててね
ナギサ

はっ♡

おっ♡
おっ♡
おっ♡

おちんぼの先端でまた焦らされる……♡
早くっ♡
先生早く……♡

っ♡
っ♡
っ♡

っ♡

っ♡
っ♡

っ♡

っ♡
っ♡
っ♡

っ♡
っ♡
っ♡

すご……
あれだけほぐしたのに
まだキツイ……っ

気持ちいいよ
ナギサ……っ

っ♡
っ♡

っ♡
っ♡



気持ちいい……っ♡
下品な声が出
てしまいます……っ♡
ほおお……っ♡

いく……っ♡
おまんこイ
きますっ♡

ほおお……っ♡

ほおお……っ♡



ゆっくり引き抜く
だめ……っ♡

おまんこが
伸びてしま
います……っ♡

お……っ♡

う……っ♡

ぞめ……っ♡



っ♡
でてますっ♡
先生の精液
でてますっ♡

先生が私
の中で
イ……っ♡
幸せです……っ♡



次はサクラコの
番だね

はい
お願いしますっ♡

あ……♡
恥丘におちんぼの
熱が触れて
お腹の奥が
きゅんきゅんします……♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡

ぐっ♡
ぐっ♡



あ……♡
お……♡
おちんぼが
ゆっくりと
押し入って……♡

既に
気持ちよさで
腰の震えが……♡

あ♡

はっ♡
はっ♡

ぐっ♡
ぐっ♡

ぐっ♡
ぐっ♡
ぐっ♡



ほお……♡
全部挿入りました♡

先生の根元と
私の股間が
密着して……♡
お互いの震えで
膣内がぞくぞく
します……♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡

ぐっ♡
ぐっ♡
ぐっ♡

ぐっ♡
ぐっ♡
ぐっ♡



気持ちいいっ♡
おちんぼ
気持ちいいですっ♡
先生も私のおまんこで
いっぱい気持ちよくなつてくださるっ♡♡



この体勢では身動きが……
イっイク……っ♡

ごめんなさい先生♡
お口に全力の
喘ぎ声を
吐き出します……っ♡

先生好きですっ♡
好き好き好き……っ♡

…おねだり
してくれたら
元気出ると
思うんだけどな

ふう…
さすがに
疲れてきた…



二人揃って恥ずかしい
ところを見せつけて...

なんてお下品な...っ
興奮します...っ

ご覧ください
先生

私達の恥ずかしい
ところの
隅々まで...っ

全部見られてる...っ
あんなにおまんこを
凝視なさって...

もっと♡
もっと見てくださり...っ

おちんぼがむくむくと
膨らみ直して
いきます...っ

私達でお射精
してくださいっ

精液くださいっ

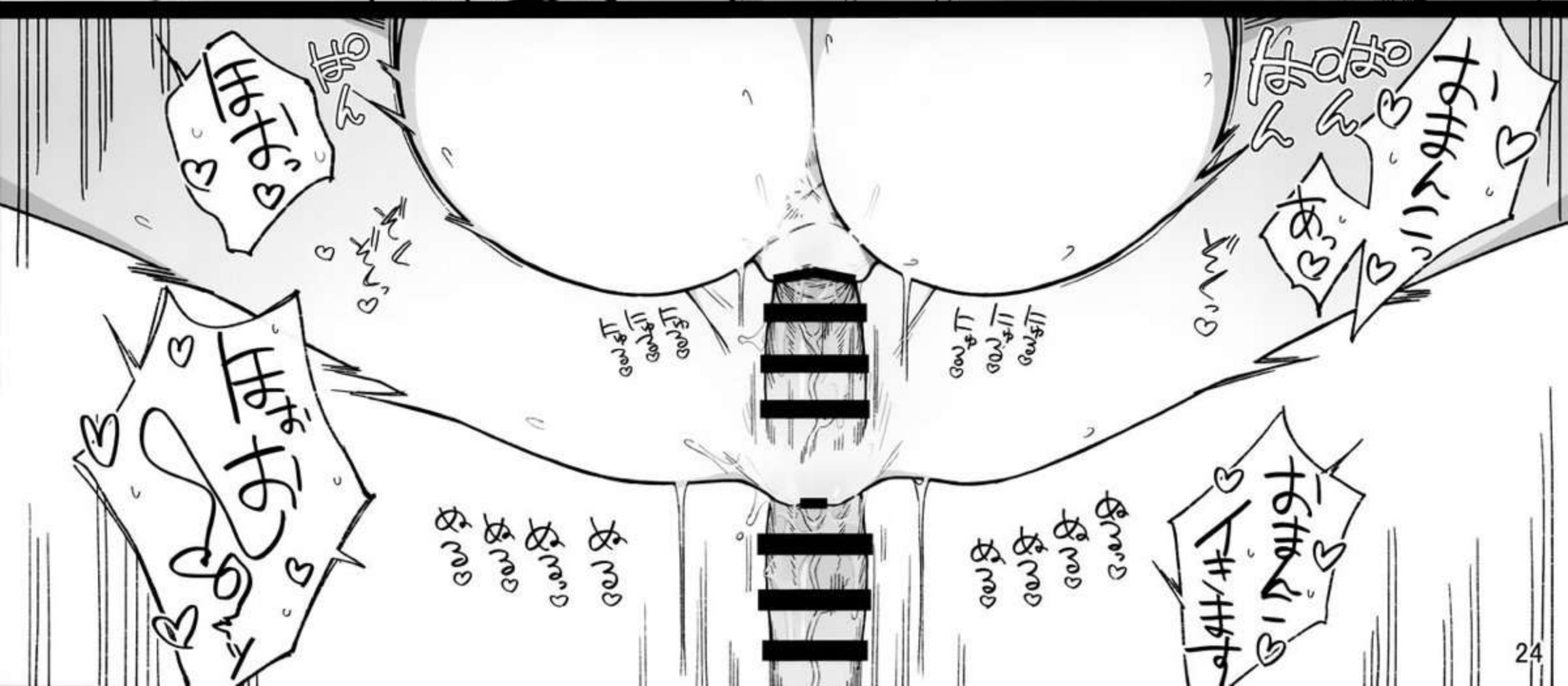
私達にお射精するために
あんなにも
勃起なさって...

早くっ♡
先生はやく...っ

おちんぼ
くださいっ

うお...っ ナギサっ サクラコ...っ!







ふ……う
射精しきった……っ

ほおっ♡♡♡
お……っ♡♡♡

♡
たぐさんのお射精、
ありがとう
ございました……♡

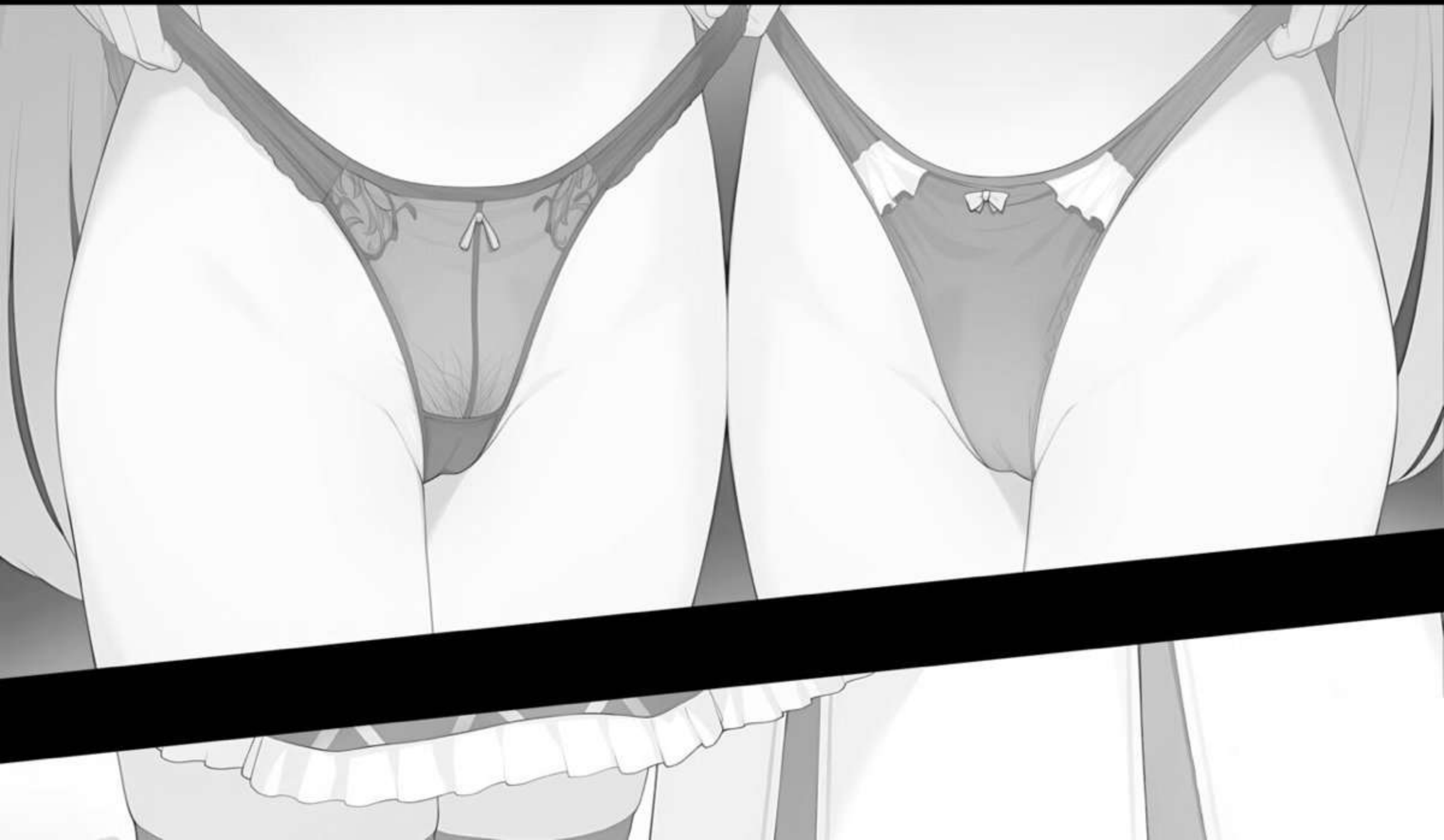
♡
き……っ♡
気持ちよかった
です……っ♡

♡
また明日も
よろしく
お願いします……♡

♡
さ、さすがに
明日はお休みが
欲しいかな……



- ・本書は非公式のファンブックです。
- ・本書には性表現が含まれています。18歳未満の方の購入・閲覧を禁じます。
- ・無断転載、転売及び複製を禁じます。



ENOKIYA
COMICMARKET104